

4月度 例会 個人 山行報告書		報告者	天野 広	参加 メンバー	CL: 津田廣一 SL: 天野広 青木久、三矢十三世、油井武、 佐溝直彦、深津博也、不破孝浩、 青山武、岩崎芳彦、渡辺勝利、 渡辺育子、片山嘉夫、竹内幹雄、 亀山誠、浅田由徳、井出敏子、 ゲスト6名
		報告日	04/23		
山城	渥美半島(田原アルプス)	山行日	16年 04月 09日 (土)		
山名	衣笠山・滝頭山				
山行目的	春の例会 春ハイキング		コースタイム (天候: 天気図記号)		

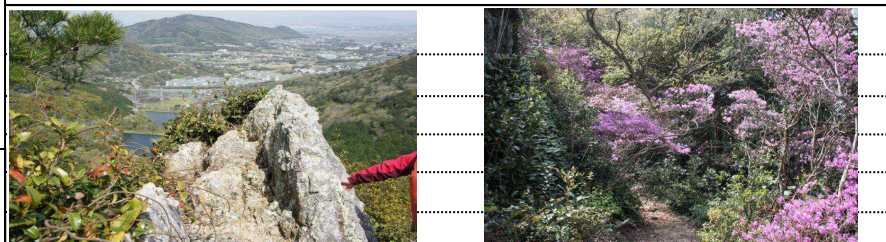
配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



04/09 (晴れ)
10:00 滝頭公園発
10:10 衣笠山登山口
10:35 一本
10:50 衣笠山山頂一本
11:40 東屋 大休止
12:25 仁崎峠
12:50 滝頭山山頂一本
13:20 恐竜の背
14:30 滝頭公園着

〈山行報告〉我が車が公園駐車場に到着すると、他の皆さんは既に準備運動をされていた。予定を20分遅れて出発。駐車場から道路へ出て、北へ10分ほど歩くと登山口に到着した。最初は緩やかだったが、林道を横断すると急登となり、ゆっくり目で登ってゆく。だいぶ暑くなってきた。他の登山者に邪魔にならないよう登山道で一本取る。出発するとわずかで衣笠山に到着した。頂上には展望台があり三河湾・太平洋を一望した。霧が掛かっているが絶景だ。冬の好天時にすればもっと良いと思われる。一本入れた後出発する。栈敷岩に登り展望を楽しんだ後、奇岩めぐりコースへ突入する。少し路が分かり辛いがいろんな名前の岩を楽しんだ。東屋に到着し大休止にする。昼食、会話を楽しんだ後、集合写真を撮り仁崎峠に向け出発する。ここでBパーティと別れるはずだったが、青木さんの体調が良いので全員で滝頭山に登る事となった。いざ登り始めると滑り易い急登が続く少し疲れてきたが、みんな頑張り滝頭山に到着した。頂上から衣笠山を振り返り歩いてきた路を確かめる。結構な道程だ。ここでも集合写真を撮り、下山を開始する。恐竜の背と呼ばれる岩場から降りようとしたが、危険なため3人を除き迂回ルートで下山する。みつばつつじが美しく咲いている。しかしルートはかなり急で険しく長い。青木さんの頑張りに敬服する。不動滝で最後の一本をとり出発する。たくさんのお花を楽しみつつ歩いてゆくと駐車場に到着した。

確認
(リーダー)
津
16/04/23
田
作成
(報告者)
天
16/04/23
野



〈リーダー所見〉
皆が喜んでくれる山は?と、SLの天野さんと相談、下見をして決定。恐竜の背から降りる岩場を心配し、井出さんにザイルも用意してもらっても、ベテランの皆さんの迂回ルート選択という賢明なる判断で無事に春例会を楽しめた。桜の代わりにみつばつつじの満開に遭遇という幸運にも恵まれ、面白い充実した山行となった。

